

校長便り

石高通信



沖縄県立石川高等学校
平成 27 年 3 月 24 日(火)
第 20 号
発行者 校長 リュー志保子

教育理念「教学相長」 校訓「誠実・敬愛・自主」

本日平成26学年度修了式！

本日、3月24日(火)で平成26学年度を修了します。そして、この「石高通信」もこの20号で終了となります。本校に赴任して2年、石高の頑張っている生徒や職員のこと、学校の様子などを全校生徒及び地域の人にお知らせしたいとの思いで「石高通信」を発行してまいりました。2年間で通算32号は少ないかわかりませんが、継続して発行できたことを素直に喜ぶたいと思います。

「歳月人を待たず」です。あっという間の2年間でしたが、ここに石川高校の変化を記して、生徒や職員・PTAの努力・協力に感謝を表したいと思います。

変化その1

懲戒指導を受けた生徒数が前年度の半分以下に減少したこと。その要因は、生徒と教師の両方がお互いを信頼する関係を築いたことではないかと思っています。

変化その2

進路面でも、昨年5年ぶりに琉球大学へ合格者がでたこと。名桜大学と併せて国公立4人という近年にない快挙を成し遂げました。更に今年、琉大と名桜に2人合格し、国公立の数を途絶えさせることなく継続していることに生徒の努力を称えたいと思います。進学者数も69人から88人へと上昇しています。

変化その3

本校の部活生や生徒会が定期的に学校をきれいにしている活動も行っていることも賞賛に値する行動です。本校では、早朝に、野球部、バドミントン部、サッカー部、ソフトボール部などが、自主的に校内外を清掃しています。年間を通して継続することはなかなかできることではありません。女子バドミントン部、野球部、陸上部、自転車部などが活躍し、県大会で上位、九州や全国の切符を手にしたことも快挙でした。

変化その4

今年度発足したピアサポート活動も石高を元気にする原動力となりつつあります。毎週水曜日の朝、ピアサポーター達が校門で挨拶をしています。その数がかかなり多いので私も少々驚いたほどです。

変化その5

本校の元気の源といえば、PTAの皆さんの協力も忘れることができません。行事の度に、カレーライス、焼きそば、かき氷などを作って生徒全員に配ってくれました。バレンタインには仮装も！！

修了式・離任式では、私を含め28人の教職員が本校を去ります。出会いがあれば別れがあります。誰かと時間を共有したことは、いずれ何らかの形で私たちの人生に影響を与えます。人との出会って本当に素晴らしいですね。石高生の皆さんがこれからも出会いを通じて成長を続けていくことを願っています。

石高野球部1回戦大勝利！

3月22日(日)、春季大会1回戦で、石高は北谷高校と対戦し10対2の圧勝でした。おめでとう！昨年から力をつけてきたメンバーが力を発揮しました。監督、コーチ、甲子園へ送る会など皆さんのおかげです。2回戦は26日(木)北谷球場で対本部高校戦です。一戦、一戦応援します。楽しみです。

かんじんなことは目に見えないんだよ
「星の王子様」より
(サン・テグジュペリ
フランスの作家)

